

ロシア為替週報

2023年5月29日 | みずほ銀行欧州資金部

〈過去1週間の動き〉

(5月20日～5月26日)

USD/RUB: 79.7350～80.4775

先週1週間のロシア・ルーブルは横ばいでの推移となった。先週1週間のルーブル相場にはほとんど動意が見られなかったものの、ロシア当局がルーブル安を警戒していることを示すシグナルが見られた点は、先行きのルーブル相場にとって重要となる。

プーチン大統領は5月22日にロシアから撤退する企業による外貨購入を月10億ドルに制限するよう指示した。ロシア中央銀行のナビウリナ総裁もこの判断を支持する姿勢を示している。ロシアから撤退する企業による外貨買いは今年4月初めのルーブル相場的大幅下落の要因の1つと見られている。モスクワ市場でのドルの流動性の低さや、ウクライナ侵攻に対する国際社会からの制裁の影響で輸出収入が減少していることも、ルーブル相場の変動が増幅されやすくなっている要因として挙げられる。

一方、ロシアの輸出収入は、制裁以外の要因でも減少するリスクがある。ロシアのシュリギノフ・エネルギー相は5月24日、ガソリンの輸出制限を検討しており、必要があれば関連措置を提案する考えを明らかにした。もっとも、ガソリンの小売価格は現在安定しているとして、輸出禁止は検討していないと強調している。ガソリンの輸出制限措置の検討は、ロシア国内でのエネルギー需給が逼迫しつつあることが背景にある。ロシアの輸出収入は欧州を中心とするエネルギー輸入価格に対する上限設定もあり抑えられているが、今度は、ロシア国内の事情でも輸出が減る可能性が出てきた格好だ。

地政学的な話題では、ロシアの西部ベルゴロド州に武装勢力が侵入し、国境付近を一時制圧したと主張したことが注目を集めた。ウクライナ政府は関与を否定し、ロシアの反政府組織である武装集団「自由ロシア軍」と「ロシア義勇軍団」によるものだとしている。今回の攻撃をウクライナによる本格的な反転攻勢の前兆と見ることは無理がある一方、今回の攻撃が比較的大規模なものであることを考慮すれば、本当にロシアの反政府組織だけで実行されたものなのかにも疑問が残る。ロシア政府は事件後、ウクライナの北に国境を接するベラルーシへの戦術核の配備を発表しており、警戒を強めていることを伺わせる。

〈過去1週間に発表された主要経済指標等〉

月日	GMT	指標	期間	予想*	実績	前回
5/25	14:00	外貨準備高	5/19		\$589.3b	\$599.5b

(*予想はブルームバーグ社予想中心値)

〈向こう1週間の見通し〉

(5月20日～5月26日)

USD/RUB: 77.00～84.00

中長期的なルーブル安方向への展開が続くという見方に変わりはない。(1)経常収支や財政収支など通貨ファンダメンタルズの悪化が鮮明となっていることが最大の理由である。G7などが経済制裁として科しているロシア産原油の輸入価格の上限設定措置を考慮すれば、ロシア産原油が国際的な指標であるブレントと比較して割安な水準で取引されることは避けられず、原油収入のアップサイドも限定的となろう。(2)また、海外への資金流出も継続する公算が大きい。もちろん、海外の投資家や企業がロシア国内から資金を海外に持ち出すことは厳しく制限されている。むしろ注目を集めているのは、ロシアの個人や企業が友好国に自らの資産を移そうとする動きや、ロシアの輸出企業が稼いだ外貨を国内に還流させずに国外に滞留させる動きである(外貨売り/自国通貨買いのフロー減少につながる)。アップサイドリスクとしては、ロシア中銀の追加利上げ観測が挙げられるものの、金利収入を目的とする海外からの資金流入が見込めない以上、ルーブル安圧力を食い止めるには力不足であろう。

〈向こう1週間に発表予定の主要経済指標等〉

月日	GMT	指標	期間	予想*	実績	前回
5/31	17:00	鉱工業生産(前年比)	4月	3.6%		1.2%
	17:00	小売売上高(前年比)	4月	6.5%		-5.1%
	17:00	失業率	4月	3.5%		3.5%
6/1	07:00	製造業PMI	5月			52.6
	14:00	外貨準備高	5/26			\$589.3b

(*予想はブルームバーグ社予想中心値)

ロシア・ルーブルの推移

ルーブル対ドルレート(左軸、逆目盛)

ブレント先物価格(右軸)



原油価格の推移

実線:ウラル産原油価格

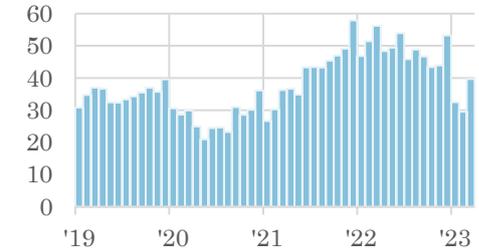
点線:ブレント先物価格(右軸)

(1バレルあたりドル)



ロシア輸出

(10億ドル)



(資料:ロシア統計局/ロシア中央銀行/ブルームバーグ)

〈文責〉

欧州資金部

シニア為替ストラテジスト

中島 将行

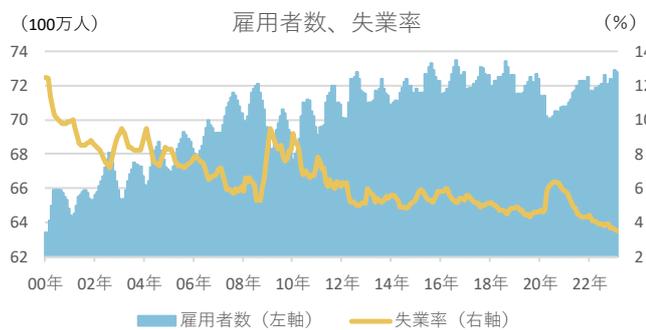
masayuki.nakajima@mhcb.co.uk

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

ロシア為替週報

2023年5月29日 | みずほ銀行欧州資金部

＜主要経済指標の推移＞



(資料 ロシア中央銀行/ロシア統計局/ロシア財務省/ブルームバーグ/みずほ銀行)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。